令和４年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室　　農林資源室

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市国津の杜
(2) 指定管理者 （名称、所在地）	国津地区地域づくり委員会 名張市神屋８１４番地１
(3) 施設の利用実績 （利用者数、事業内容等）	○国津ふるさと館　１，８３５人 研修会、サークルをはじめ各種団体の利用等 ○はぐくみ工房あららぎ　２５３人 木工、陶芸等
(4) 市支出額	指定管理料　６，４８０，０００円
(5) 管理運営の状況	・国津の杜の利用の許可に関すること ・国津の杜の施設及び設備の維持管理に関すること ・国津の杜の利用促進に関すること ・その他市長が別に定める業務

2. 事業計画の達成状況

計画区分	達成状況
平等利用の確保及びサービスの向上	「利用者の平等な利用の確保」、「障害者・高齢者等への配慮」、「サービスの向上策」について提案があったが、利用者に対して親切丁寧な対応やそれぞれの状況に応じた配慮に心がけるなど、提案どおり取組を進めている。
施設の効用の最大限の発揮（利用促進、利用者増など）	広報を活用した情報発信、地元指導員や地域外の講師による体験教室の企画など、親しみの持てる施設運営に取り組んでいるとともに、新たな指導員の確保の検討を進めるなど、提案どおり取組を進めている。また「新規利用者層の開拓に向けた取組計画」として、あららぎ工房での木材教室の開催に向けて取り組んでいる。
施設の適切な維持管理及び経費縮減	「施設の保守管理、設備機器管理、清掃、保安警備、修繕等の方法及び作業計画」「業務の点検と見直しの方法」、「第三者に委託する業務」等について提案があったが、施設や設備機器の定期的な確認、職員や地域住民による施設清掃、役員会における業務点検、保守点検等の第三者委託等を行うなど、提案どおり取組を進めている。
管理を的確に行う人的構成（組織体制等）	「人員配置」、「人事管理・人材育成・職員研修計画」の考え方について提案があったが、経費の削減と効率的な運営を見据えた人員配置計画どおり進めている。

3. 施設設置者（名張市）評価

地域内における人口減少・高齢化の進展が大きく、令和３年度に引き続き令和４年度も新型コロナウィルス感染症の影響も受け利用者数が減少した。一方で地域住民、特に高齢者の利用が多く、指定管理者の取組が施設の設置目的のひとつである「高齢者の生きがいづくり」に寄与している。

現在住民が積極的に参加している事業や利用者に好評を得ている事業を継続しつつ、今後、提案のあった取組がさらに進められることで、地域外のこどもや都市住民の参加が期待できる事業の展開につながると考える。